

## 「都市経済」の理解を深めるための4つの論点

### 論点1：自己紹介（10分）

簡単に自己紹介をしてください。

- お名前、ご職業など
- なぜ今回のテーマに興味を持ったのか？

### 論点2：イノベーション産業について（20分）

課題図書では、「イノベーション」という単語が厳格に定義されていません。都市経済に影響を与える「イノベーション系の仕事」とは具体的にどういった企業があげられるか話し合ってください。

（議論の視点）

- トヨタの本社とアップルはどう違う？
- テスラモーターズは製造業？イノベーション産業？
- 高付加価値の職業とは異なるのか？（時計職人など）

### 論点3：日本における課題図書の主張の適用性（20分）

課題図書では、「イノベーションが集積している都市に住むことは、他地域と比較して高い年収を得ることができる」、という主張がなされていますが、この主張は日本においても同様に当てはまると思いますか？また、日本におけるイノベーションが集積している地域、今後集積し得る地域はどこであると考えますか？

### 論点4：人的資本を集積するための施策の立案（20分）

課題図書では、都市は人的資本の集積地となることで経済的成功を創出することができる、と結ばれています。では、日本の都市へ「人的資本」を集めるためには、どのような仕組みを作ればよいでしょうか？有効と考えられる施策を1つまとめてください。

（アイデア出しの視点）

- 想定する地域はどこか？（大都市近郊、地方都市…etc）
- 人を育てる？集める？
- どういった人的資本を対象とするのか？